

令和6年度タウンミーティング A・E 地区	
開催日時	令和6年7月20日（土）13：30～15：00
開催場所	守谷小学校 コミュニティスペース
出席者	市民9名
議事内容および要旨	
【開会】 【市長挨拶・説明】 資料「未来へつなぐもりやビジョン」に基づき説明 【主な意見と回答】 （参加者） サロンについて相談がある場合は、健幸長寿課に相談にすれば良いでしょうか。サロンの中で嫌がらせのようなことが起きることがあります。例えば、サロンに責任者がいて、責任者に報告義務があるかどうか、また、そのような報告があったかどうか、確認したいです。 （健幸福祉部長） 私は、直接そのようなことは聞いておりません。もし、サロンの利用者間でトラブルがあれば、健幸長寿課にご相談ください。 （参加者） 本町とみずき野の間に、ドラックストアができて、近隣の人が大変喜んでいます。それから、みずき野のプールについて老朽化で運営が終わるということでしたが、2年間延長となりましたので、安心しました。今後も福祉関係に力を入れてほしいです。老朽化した施設は、修繕しなくてはいけないと思いますが、できるだけみずき野にある現存施設は残し、一番良い方法で運営してほしいと思っています。 （市長） 冒頭に申し上げましたように「いきいきシニア王国もりや」ということで皆様に元気でいていただきたいと思っています。ですから、病気にならないような施策を積極的に進めていかなければなりません。皆様には、すでに頑張っていることは承知しています。例えば、朝のラジオ体操であったり、また、地域によっては、太極拳をやっている皆様がいったりと、地域、地域でいろいろな取組をしていただいて、健康のためのご努力をされているということについては、本当に頭が下がる思いでございます。ただ、みずき野のプールについては、行政が作った施設ではなく、宅地開発事業者が作って、それを民間事業者に運営を委託していました。それを市が買い取	

らせていただいたので、市は民間事業者から賃料をいただいていた。プールがあることで、健康増進や賑わいが生まれますので、市としても民間事業者に改修した上で継続していただきたいとお願いしてきましたが、結局、民間事業者は、別の施設で大分投資をされていて、みずき野のプールには投資できないということでした。しかし、別の事業者が改修をして、少なくとも2年位は運営させてほしいという提案があり、なんとか継続できたという状況です。また、プールのみならず、エアロビクス等を実施していた建物も返還されましたので、現在、まちづくり協議会の皆様と利活用しましょうということで、協議をしています。健康寿命延伸のための施策として新たな事業者から提案を受けながら、協議しておりますので、年内には、新たな取組をスタートできればと思っております。

(参加者)

今日、午前中に中央図書館に行きましたが、駐車場が満車でした。土日でも市役所にみんな集まるんだと、守谷市は市役所を中心にして動いているんだとつくづく感じたところです。私は、区長をやらせていただいておりますが、その中で困ったことがあります、お願いしたいと思っております。町内会費を毎年2期に分けて皆さんにいただいておりますが、班長さんがあるお家に行きましたら、どなたもいらっしゃらない、何回行ってもいません。近所に聞いても、何箇月か前までいたが、その後は分からないということでした。私も困りまして、心配です。市役所に行きまして、転出届を出しているか聞きました。市職員から、調べることはできますが、個人情報のため教えることはできないと言われました。個人情報かもしれませんが、町内会を運営する身としては、知りたいです。また、近所の人にも心配しています。市長のお力添えで、転出届を出しているかだけでも、教えていただけるようお願いします。

(市長)

まちづくりは、人と人とのコミュニケーションをどのように築き、どのようにとっていくかということが、非常に大切なことだと思います。阪神淡路大震災のときに助けられた方の9割は、家族や近所の人でした。そのようなことから、地域の皆様が隣近所の皆様と付き合いをしていただくような雰囲気を作っていかなければいけないと思いますし、隣にいる人は全然知らないということがあってはいけないと思っています。一人暮らしの場合は、福祉関係の部署で対応できることもありますので、相談いただければと思います。

(健幸福祉部長)

近年、近隣の方とお付き合いをされていない方が増えていることは事実かと思えます。私どもの健幸長寿課の職員が情報収集をしていることもありますし、地域包括支

援センターと連携して、市が情報を一元化しております。もし、一人暮らしの方、若しくは、ちょっと心配なお宅があるという情報がありましたら、まず、こちらで状況を確認して、その結果をお伝えするという事は考えられますので、ご相談いただければと思います。

(参加者)

私は、去年まで母子保健推進委員をやっていました。先ほど、市長が7園増園して、待機児童ゼロにしたとおっしゃっており、素晴らしいことだと思いますが、兄弟で異なる保育園へ通園することは、解消されたのでしょうか。

(こども未来部長)

現在も解消には至っていない状況です。下のお子さんの入園時に保育園が空いていないというような場合は、どうしてもそのようになってしまいます。ただ、優先度はありますので、他の方よりも当然入園しやすい、後は空きが出たら優先的に異動ができるように配慮しております。ただ、最初から必ず入園できるかという、若干ではございますが、異なる保育園に入園されている方がおります。大変ご迷惑をかけているところだと思います。申し訳ございません。

(参加者)

小中学生の通学のことですが、小学生は、今、立哨の方がいらっしゃって安全に登校できるようになっていますが、立哨されている方々の情報交換等は行っていますか。また、私が一番心配なのは、中学生の自転車通学のことです。とても危なくて、遅刻しないように急いでいるのか、坂道が多いにもかかわらず、坂道でスピードを出し、止まるべきところで止まらず、とても危険です。それを小学生と同じように毎日立哨で見てほしいということではなく、月に1回でも良いので、「ここで一時停止して」等、指導してくれる方が立っていてくださるなら、きっと事故は起きないと思います。

(教育部長)

現在、市内には、とても危険な場所、見通しの悪い場所、北園の交差点等、十数箇所ありまして、有償ボランティアで小学生の通学補助員として立っていただいております。年に1回、全員にお集まりいただいて、警察の方にも来ていただいて、誘導の方法や講習会も含めた形で意見交換の場を設けています。地区内に、危険な場所等があれば、教育委員会、学校に地域の方から連絡をいただいて、現場を見て対応することにしております。中学生は、自転車のため、通学ルートは特に定めていない状況です。しかしながら、守谷中学校、愛宕中学校の学区には、道路が狭く危険な箇所もあると認識しており、事故の報告も受けていますので、特に愛宕中学校では多いことか

ら、先生方に、毎日ではないですが、指導いただいております。現時点では、学校が指導を徹底することを繰り返し行っていくしかないと考えています。あとは、危ない箇所については、その箇所を通さないという対策もできるかもしれません。場所はどちらになりますか。

（参加者）

守谷小学校の裏側を通過って郵便局の方に向かったところの坂道です。どちらも坂道で、そこを中学生がスピードを出したまま降りていき、止まるべきところで止まりません。

（教育部長）

承知しました。通学路の危険箇所については、学校から報告を受けて、毎年1回、教育委員会と警察、場合によっては、県の竜ヶ崎工事事務所の方々と現場を確認して、どのような対策をすべきかということを協議しています。

（参加者）

その場所は、私の子どもが通学していたときは、通行禁止でした。郵便局の裏を通学で通らず、表から回りなさいという指導を学校から受けていました。学校に言えば、危険箇所の先の地区から通学してくる生徒に指導してくれると思います。

（参加者）

危険箇所がもう一箇所あります。保健センターから旧道に出てくるところですが、中学校の方に止まらずに大きく左に曲がるので、車を運転する方はびっくりします。

（教育部長）

承知しました。

（参加者）

自転車の後ろにシールが貼ってあり、色と番号を見れば、何学年の誰と分かるので、シールを確認して学校に言っても良いかもしれません。

（教育部長）

今、お話があったことは、私の方から学校に話をしておきます。ご心配をおかけして申し訳ございません。

（参加者）

本日は、貴重な時間で非常に勉強になりました。ありがとうございます。私は、守谷生まれではないですが、30年近く住んで、全国で本当にナンバー1と言われる位に良い街だと思います。先ほど市長が言われていました環境や我々が当たり前に思っていること、例えば、この街はどこへ行ってもスーパーの駐車場は無料です。大都市にはありません。スーパーもたくさんあります。ここの場で話すのはちょっと場違い

かと思いますが、せっかく未来を見据えたまちづくりということなので、私がいつも思っていることを聞いていただけたらと思います。一つは、食の問題、食べることです。それからスポーツ、文化と三つです。食は、残念ながら、市内のレストラン、食べ物屋さん、日本で有名なところがありません。それから、繁華街もないです。繁華街というと逆に風紀が乱れるとか、思われるかもしれませんが、私はそうは思いません。日本の繁華街は、渋谷にしても、新橋にしても、若い人達が集まって、そこで食べ物を食べて、お酒を飲んで、そこで集まるから繁華街なんです。水戸駅だって繁華街があります。市が、繁華街を作りますと言って予算は取れないと思います。でも、市が本当に繁華街のような場を作ろうということで、三ツ星レストランを三つ誘致できたら、つくば市に帰る人が、守谷市で降りてレストランで食べると思います。都内ではいろいろなところに行きましたけれども、守谷市に着いた時には食べる場所がなくて食べることがない状況です。素晴らしい駅ができたのにもかかわらず、残念です。一つ手前の東京側のところで、ガード下にお店が並んでいるところがあります。あのような形、私は素晴らしいと思います。まだまだ、あのような形であれば、作れると思います。素晴らしいグルメの街、5年、10年かけても目指してほしいです。それに加えて、残念ながら駅ビルというものがありません。土地の問題などいろいろとご苦労があってもできなかったのであれば、それはしょうがないです。でも、今考えて10年後に駅のと真ん中に15階建てのビルだってできないことはないと思います。それから、スポーツと文化について、これは大変なんですけれども、多目的ホール、座席1,500席、これを10年以内にどんなことがあっても作ってほしいです。多目的ホールがあるとその中に芸術が入ってきて、文化が入ってきます。それから、バスケットボールやバレーボール等のスポーツもできます。そうすると、プロスポーツの誘致の可能性が出てきます。それが実現できれば、ホテルも必要になるし、レストランも必要になります。絶対できないことはないと思っています。都心では無理だと思いますが、守谷市だったらどこかにはできます。それもあるべく駅から近いところというようなことが考えれると思います。既に総合公園という素晴らしいアイデアが進んでいます。総合公園の隣接地に、サッカー場を作ってJ1を誘致するということも良いと思います。守谷市でしたら、食、スポーツ、文化、この三つ全部できると思います。一つずつでも皆さんで協力してやっていただけたらと考えます。

(市長)

非常にありがたいお話だと思います。おっしゃられるとおり、私自身もできるだけそのようにしていきたいですし、特に駅前の活性化ということを進めたいのですが、取り組む事業者がいらないのが現実でございますので、根気強く事業者にあたっていきたいと思います。今後は、行政が公共施設を作るということではなくて、PFIのよ

うに民間の事業者と組んだ中で取り組んでいく必要があります。例えば、市の土地を活用していただき、建物を建てて、その一部を文化施設として市が借りるような形で賃料を相殺させるようなことを考える必要があります。昔のように市街地から離れた畑の中に豪華な建物を建てても、維持管理が大きな負担になっているということが近隣自治体でも見受けられますので、そのようなことも踏まえチャレンジして、1、2年でできるものではないにしても、少なくとも何かの工程表があって、何年後にはこのようになるという形を作っていきたいと思います。

（参加者）

スマートデジタル王国のご説明があったとおり、マイナンバーが普及してデジタル化がどんどん進んでいくと思います。少し前に保健センターから、納税と住民票の交付について、廃止する方向であるという連絡がありました。マイナンバーを活用すれば、コンビニで住民票は取れますからというお話でした。そこでお願いします。マイナンバーカードを取得しているだけでは住民票を取ることができません。先ほど、市長が言っていたとおり、マイナンバーによってお薬手帳を持たなくてよかったりとかいうことは、アプリを入れたりとか、それなりの手続きをしないとできません。そのような中で、情報弱者、できない高齢者の方は多くいますので、情報弱者のためにも回覧等を通じて早めに周知していただきたいです。保健センターで取得できるうちにコンビニでも取れますと周知し、誰もが取得できるようになってから廃止する方向であれば、スムーズにいくと思いました。助成金があるから、マイナンバー作りましたという人がほとんどです。対応をお願いします。

（健幸福祉部長）

先日、区長の皆様方にご相談ということでお話をさせていただきました。お話にありましたとおり、マイナンバーの普及に合わせまして、コンビニ交付、若しくはコンビニでの納税というのものが広がってきている状況でございます。それを踏まえてそういったお話をさせていただいている状況です。今すぐそういう話ではなくて、きちんと皆様方にこういった方法でできます、こういった方法がありますときちんとご理解をいただいた上で廃止していきたいと思っております。分かりやすい内容で周知していきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

（市長）

保健センターが機能しているうちに保健センターで講習会を開催するということも含めて調整をさせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

【市長挨拶】

本日は、本当に暑い中、ありがとうございました。守谷市の魅力というのは、私が常々申しておりますけれども、市民の皆様のご理解、そして、行政と市民が常に繋がった形にいるからこそ、良い街ができているんだということは職員に徹底しておりますし、また、地域のイベント等々にも若い職員を積極的に派遣してまいりたいと思います。守谷市の若い職員の半分以上が守谷市在住ではありません。例えば、地名を知らない、市民の皆様と接する機会もない状況です。是非とも地域のお祭り等々のお手伝いに積極的に呼んでいただいて、そしてできれば「良くやった」と一言声をかけていただけると、職員の士気も上がってまいりますし、それが将来、皆様との個人的な繋がりになり、まちづくりの大きな力になると思っております。今後とも、市の職員並びに、行政運営に対して、ご理解とご協力をいただき、そして、皆様と共にまちづくりを一生懸命がんばってまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。本日は、本当にありがとうございました。